

もくじ

- ・ おしゃべりなおかみさん

おしゃべりな  
おかみさん

げんさく 原作：  
せかい 世界の昔話  
むかしばなし

イラスト： Kitamaki

へんしゅう 編集：  
YellowBirdProject

むかし、<sup>きた</sup>北の<sup>くに</sup>国のとある<sup>むら</sup>村に、<sup>ひとくみ</sup>一組の<sup>ふうふ</sup>夫婦が<sup>す</sup>住んで  
いました。<sup>おっと</sup>夫の名前は『<sup>なまえ</sup>イワン』、<sup>なまえ</sup>おかみさんの  
名前は『<sup>なまえ</sup>デージー』といました。

ある日<sup>ひ</sup>イワンは、<sup>もり</sup>森の<sup>なか</sup>中で<sup>あな</sup>穴を<sup>ほ</sup>掘っていました。  
このところ、<sup>もり</sup>森に<sup>ふ</sup>キツネが<sup>はたけ</sup>増えて<sup>あ</sup>畑を<sup>あ</sup>荒らすので、  
<sup>お</sup>落とし<sup>あな</sup>穴を<sup>ほ</sup>掘り、<sup>つか</sup>キツネを<sup>つか</sup>捕まえようとしていたの  
です。

ふとイワンのスコップの<sup>さき</sup>先が、<sup>もの</sup>なにかかたい<sup>もの</sup>物に  
<sup>あ</sup>当たりました。

<sup>ほ</sup>掘り<sup>だ</sup>出してみると、それは<sup>ふる</sup>古い<sup>き</sup>木の<sup>はこ</sup>箱でした。  
イワンは<sup>はこ</sup>箱についていた<sup>はこ</sup>カギを<sup>こわ</sup>スコップで<sup>こわ</sup>壊して、  
<sup>はこ</sup>箱の<sup>あ</sup>ふたを開けました。



5

なんと箱の中はこ なかには、光りかがやく金貨ひか きんかが、  
ぎっしりと詰つまっていたのです。

「こいつはおどろいた！三百枚さんびやくまい、五百枚ごひやくまい・・・いや、  
もっとあるかもしれん。よし、すぐにこいつを持もって  
帰かえろう！」

そう思い、箱はこに手てをかけたイワンでしたが。

「ああ、しまった！大事だいじなことを忘わすれていた・・・」

イワンが忘わすれていた大事だいじなこと。

それは、おかみさんのデイジーのことです。

